

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	インクルーシブ教室白ゆり			
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～	2025年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～	2025年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○訪問先施設評価実施期間	2025年12月1日		～	2025年12月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	同じ法人内の園では、職員と支援員とのコミュニケーションも取りやすく、関わり方のコツなどを共有することが出来ている。	受け入れ施設や支援員にも負担が少なくなるようなスケジュールを立案している	きめ細やかな支援が行えるよう、常に情報を共有するよう努める。
2	園や学校での困りごとについて、現場の先生方と話し合い、簡単な困りごとであれば、その場で解決できる。	現場の先生方と直接お話ししながら、問題解決を行っている。	会議などでさらに多くの職員の方々と情報共有を行う。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日数が限られたサービスなので、スケジュールの変更などが難しい場合がある。	利用児が様々なサービスをご利用されている場合、スケジュールが取れない場合がある。	利用児がほかに利用しているサービスと利用日について把握しておく。
2	ご利用人数が多いため、スケジュールを立てることが難しい。	園や学校と密に連絡を取りたいが、連絡がすぐにつながらない場合がある。	お互いに相談し、連絡する時間帯や曜日を予め決めておく。
3			